

政策シート (政策名) 戦略拠点の連携強化

(予算費目名) 東京事務所費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 市民と共に未来をつかむ都市経営

◇政策の概要

- ・首都圏におけるネットワークの拡大及び情報取得体制の強化
- ・首都圏におけるシティプロモーション活動の活性化

◇関連するSDGsのゴール

⑧成長・雇用	⑨イノベーション	⑪都市	⑫生産・消費						
--------	----------	-----	--------	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	36,142	43,919				
決算	31,157					
人件費(A)	37,800	37,800				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	68,957	81,719				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
中央省庁等情報取得件数	件	目標	1000	1020	1040	1060	1080	1100
		実績	975					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・首都圏におけるネットワークの拡大及び情報取得体制の強化
- ・首都圏におけるシティプロモーション活動の活性化

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
・政策指標「中央省庁等情報取得件数」は、975件となり様々な情報を関係各部署に提供することができた。今後も、市政運営に寄与する情報をいち早く収集し迅速に発信していく。	
・首都圏での様々なイベントへの参加や年々増加しているサポーターズクラブ会員へのメールマガジンなどを通じて、浜松市の魅力や情報をより幅広く発信することができた。	
・浜松やらまいか交流会の開催に併せ首都圏在住の若者を対象とした「はままつ若者交流会 in 東京」を開催するとともに、浜松やらまいか交流会への若年層の参加を図ることができた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	首都圏情報収集発信事業				○	29,075	10,735	2.5				0.3
2	東京事務所運営経費				○	52,644	33,184	2.5				0.7
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						81,719	43,919	5.0				1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 首都圏情報収集発信事業

◇事業目的・事業対象

首都圏における情報収集発信活動の拠点として浜松市の魅力発信に寄与する。

◇事業の概要

○浜松サポーターズクラブ会員を浜松の応援団として位置づけ、その拡充を図るとともに、会員に対し市政情報を提供するため、メールマガジンを配信する。

○本市の情報発信・収集機能の強化を目的に、本市ゆかりの方々の参加を得て浜松やらまいか交流会を開催し、市政の主要施策や観光・物産・イベント等のPRを行う。

○シティプロモーション活動の一環として、イベントへの参加などを通じた市のPR活動と観光系出版社やマスコミ等を通じた浜松市情報の発信を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	10,097	10,735				
	決算	9,151					
	国・県支出						
	市債						
	その他	1,155	1,200				
	一般財源	7,996	9,535				
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		18,340	18,340				
人工	正規	2.5	2.5				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.3	0.3				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.a
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.b
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用	○ 8.9	⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

首都圏における本市のシティプロモーション活動を実施することにより、関係人口の増加に伴う雇用の創出や文化振興、地場産品の販売促進に繋げるとともに中山間地との交流を深め、持続可能な産業の振興に寄与するものである。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
首都圏におけるサポーターズクラブ会員数							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	1,350	1,400	1,450	1,500	1,550	1,600	1,650
実績値	1,351	1,396					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○浜松サポーターズクラブ会員を浜松の応援団として位置づけ、その拡充を図るとともに、会員に対し市政情報を提供するため、メールマガジンを11回配信した。

○本市の情報発信機能の強化を目的に、本市ゆかりの方々の参加を得て浜松やらまいか交流会を開催し、市政の主要施策や観光・物産・イベント等のPRを行った。

○シティプロモーション活動の一環として、麻布十番まつり等へのイベント参加などのほか、浜松市のPR活動や観光系出版社・マスコミ等への情報提供を通じた浜松市の情報発信を行った。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・事業指標「首都圏におけるサポーターズクラブ会員数は」1,396人となり、ほぼ目標を達成できた。また、首都圏でのPRイベント参加や観光系出版社・マスコミへの情報提供・メールマガジン等により、浜松市の魅力や情報を発信することができた。

・浜松やらまいか交流会の開催に併せ首都圏在住の18歳から30歳の若者を対象とした「はままつ若者交流会 in 東京」を開催し、浜松やらまいか交流会への若年層の参加を図ることができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 情報発信 / 業務改善 事業費 拡大 人工 現状

- ・ 浜松やらまいか交流会については、参加者の増加に対応した会場の変更や首都圏の若者層の参加を促すなどの取り組みを進めた。また、首都圏の立地を活かした浜松市のPR事業に取り組んだ。
- ・ 交流会等による周知を図る中で、首都圏のサポーターズクラブ会員は増加している。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 情報発信 / 業務改善 事業費 拡大 人工 現状

- ・ 首都圏で浜松市の魅力や情報を発信する中でやらまいか交流会への若年層の参加促進や各種イベントへの参加・会場の掘り起し、メールマガジンの発信などを行う。また、様々な機会を通じてサポーターズクラブ会員の増加に努めていく。また、昨年度開催した「はままつ若者交流会 in 東京」を拡充し首都圏に在住している若者との交流、情報交換を目的とした「首都圏若者ネットワーク事業」を実施する。
- ・ 令和元年度から本事業に係る正規職員を0.5人工削減したことより、引き続き事務事業の効率的な実施を図る。

事業シート (事業名) 東京事務所運営経費

◇事業目的・事業対象

中央省庁ほか各種関係機関との連絡調整を通じ、国及び関係機関の動向を的確に把握することで、本市の市政運営に寄与する情報の収集・発信を行うとともに、国への要望活動をサポートする。

◇事業の概要

○中央省庁等との連絡調整

- 中央省庁、国会、指定都市市長会等関係機関からの情報収集・発信活動を行う。
- 国の予算に対する市単独要望、期成同盟会等の要望活動を支援する。
- 中央省庁等の浜松市関係者との人的ネットワーク拡大に取り組む。

○地元選出国会議員との連絡調整

- 市政に関する情報の提供及び収集活動に取り組む。

○指定都市市長会事務局等との連携

- 指定都市市長会の各種要請活動への協力連携及びその他協議会活動に参加する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	26,045	33,184				
	決算	22,006					
	国・県支出						
	市債						
	その他	1,075	1,468				
	一般財源 一般会計繰入金	20,931	31,716				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		19,460	19,460				
人工	正規	2.5	2.5				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	0.7	0.7				

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.b
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション	○ 9.1		

・事業とゴールの関連性

本事業における情報収集や国への要望活動は、強靱(レジリエント)なインフラ整備、産業及びイノベーションの推進など、本市の持続可能な発展を意図して行うものである。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
中央省庁等情報取得件数					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	990	1,000	1,020	1,040	1,060	1,080	1,100
実績値	984	975					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○中央省庁等との連絡調整

- ・中央省庁、国会、指定都市市長会等関係機関からの情報収集・発信活動を行う。
- ・国の予算に対する市単独要望、期成同盟会等の要望活動を支援する。
- ・中央省庁の浜松市関係者との人的ネットワーク拡大に取り組む。

○地元選出国会議員との連絡調整

- ・市政に関する情報の提供及び収集活動に取り組む。

○指定都市市長会事務局等との連携

- ・指定都市市長会の各種要請活動への協力連携及びその他協議会活動に参加する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・中央省庁、国会等を通じた情報収集・発信活動については、国会議員や指定都市東京事務所等のネットワークを通じて多くの情報入手に努め、975件の情報を本庁に提供した。今後も、首都圏に駐在する強みを活かして、浜松市の発展のため本庁各課に迅速な情報提供をしていく。
- ・国への要望活動については、関係省庁の政務三役(大臣・副大臣・政務官)、幹部職員、県内選出国会議員などに積極的な働きかけを行った。
- ・指定都市市長会との連携については、指定都市が抱える課題解決のための要請活動や各種事前協議会の意見交換などに参加するなど、積極的に活動した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

国会等での審議や政策形成過程の情報などから本市の施策推進資するものを正確かつ迅速に提供するため積極的な情報収集に努めた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

有益な情報を収集するため、多方面にわたる人的ネットワークの拡充を図っていくとともに、得られた情報を必要とする関係先に素早く情報提供していく。

また、国への要望活動のサポート、本庁各課からの情報収集要請などにも積極的に対応していく。

令和元年度から本事業に係る正規職員を0.5人工削減したことより、引き続き事務事業の効率的な実施を図る。